

コード	30103
作成年度	21年度

## 基本事業評価表

基本事業名称	地域医療体制の充実
--------	-----------

総合計画の位置付け	
政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実
施策名称	健康を守りつくる保健・医療の充実

課コード	111	関係課名	若松診療所、新魚目診療所
主管課名	健康保険課		

### 基本事業の目的

国立病院等の高度医療機関と企業団病院間の有機的連携を図り、診療科目の充実・専門医師の確保に努め、近代的な医療機器の導入を目指すとともに、理学療法・機能回復訓練等の機能を充実して、総合医療機関としての質の高い医療の提供に努める。さらに、一次医療を担う診療所の充実を図り連携体制の整備強化を進め、救急医療・災害時医療対策に対応できるシステムの整備を図り、町民の医療環境を確保することを目的とする。

### 基本事業の成果

成果指標名称 1	医療機関年間開設日数	成果指標名称 2	へき地診療所の開設数
成果指標の積算根拠	年間開設日数/年間日数	成果指標の積算根拠	開設実績数/開設予定数
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	平成20年度
目標達成数値	100%	目標達成数値	100%

年 度		H18	H19	H20	H21	H22	
成果指標1	目標 A	日	365.0	365.0	365.0	366.0	365.0
	実績 B	日	365.0	365.0	365.0	366.0	365.0
	達成率 B/A	%	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
成果指標2	目標 A	開設数			1.0		
	実績 B	開設数			1.0		
	達成率 B/A	%			100.0		

1次評価	現状	現在も医師、看護師等の医療従事者不足が深刻となっており、医療機関の運営に支障をきたしている現状である。そこで、平成21年6月に策定された「医療再編実施計画」に基づき、平成21年11月、長崎県有川病院を長崎県上五島病院附属診療所有川医療センターとして入院機能を廃止し、外来に特化することで、外来サービスの向上と当地域の医療体制の充実を図った。
	課題	適正な医療従事者数を確保しなければ、過酷な勤務状況を強いられることになり、ますます医療従事者の確保が難しくなり、ひいては医療機関の存続も難しいものとなる。そのためにも、計画に基づいた医療再編を早期に実現する必要がある。また、再編後は新医療提供体制の周知徹底と住民の協力が求められる。
	改善	医療機関の機能の分担と集約化により、社会的環境の変化が生じるため、交通手段、交通費などの支援も急務と考える。

2次評価	平成20年度に太田診療所を新たに開設し、平成21年度から医療再編計画に基づき有川医療センターがスタートしたことにより入院を要する患者の付き添い者の交通費補助も開始した。今後計画されている診療所の無床化に伴い住民の医療サービス低下にならない体制づくりに万全を図ること。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。